

平成24年4月吉日

道場・団体代表者 各位

チャレンジカラテトーナメント  
大会実行委員長 宮地 政樹

東日本大震災復興支援チャリティー

「第14回チャレンジカラテトーナメント」開催のご案内

拝啓 時下ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成11年より北海道内外の多くの道場・団体のご協力を得て開催をして参りました「チャレンジカラテトーナメント」も今年で14回目を迎える運びとなりました。

本大会は異なるルールのフルコンタクト・硬式（防具付）・グローブ（新空手）の各カテゴリーを同一会場で実施することで、各競技ルールの短長所を理解しあうことが出来る大会であることから東京以北最大の競技会として幅広くご出場いただいております。様々な団体の選手が出場し、互いに切磋琢磨することで選手個々のレベルも回を重ねるごとに向上し、各会派が主催する全日本大会などで入賞する選手も多数出てきております。本年度も「第6回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」の選抜指定大会及び「第4回JKJO全日本空手道選手権大会（一般）」の代表選考大会となっている為、北海道外より昨年にも増して強豪選手の参加が予想されます。

例年道内選手の支援策として、優秀選手に北海道外で開催される各流派の全日本大会等への出場を条件に「武道奨励金」を贈呈致しておりますが、本年も昨年同様「東日本大震災」の義援金として寄贈いたしますのでご理解ください。また、会場には募金箱の設置など被災者の皆様に少しでも励ましの形をおくれるようにと配慮して実施いたします。

本大会を通じ、武道・空手愛好家が広く交流を持ち友情を育む場として、多くの皆さまのご出場ならびにご協力・ご支援のほど心よりお願い申し上げます。

敬具

記

日 時	平成24年7月22日（日）午前9時30分 開会式
場 所	北海道立体育センター北海 きたえ〜る メインアリーナ
主 催	チャレンジカラテトーナメント実行委員会
主 管	日本空手道 水滸會丈夫塾
後 援	北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会 北海道日刊スポーツ新聞社・北海道テレビ放送・㈱イサミ （株）マーシャルワールド・格闘技プロショップK-WORLD 他
協 力	（社）JKJO フルコンタクト委員会・JKJO 全日本空手審判機構

以上

## \*開催計画

- ①日 時 平成24年7月22日（日）午前9時30分開会式（予定）  
（選手受付8時30分より）
- ②場 所 北海道立総合体育センター（北海きたえ〜る）メインアリーナ  
（札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1 ☎011-820-1703 地下鉄東豊線豊平公園直結）
- ③主 催 格闘技プロショップ K-WORLD内 チャレンジカラテトーナメント実行委員会
- ④協 賛 (株)イサミ・北海道ペプシコーラボトリング他本企画により依頼中
- ⑤後 援 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会他依頼中
- ⑥協 力 一般社団法人JKJOフルコンタクト委員会・JKJO全日本空手審判機構
- ⑦出場資格 ◎ルールを遵守でき、健康で大会出場の意志のあるもの。  
◎グローブ空手においてはプロ戦績5戦以内のもの。  
◎フリー出場はお断りいたします。（団体・道場責任者の承認を願います）
- ⑧表 彰 ☆各種目とも3位まで（2名）  
☆ベストファイト賞・ベストスピリット賞・日刊スポーツ特別賞他
- ⑨参 加 料 ●組手一般・Jr共に6,000円  
●型試合のみ 4,000円  
（組手試合とのダブルエントリー不可）
- ⑩入 場 料 無 料（大会パンフレットは当日販売いたします）
- ⑪申込締切 **6月9日（土） 申込書・参加費必着（現金書留又は持参にて）**

## ⑫注意事項

- \*セコンドについて・・・セコンドは指導者のみといたします。（ただし、選手はOK、保護者は禁止です）  
セコンドは成人は正装（ネクタイ着用、選手は団体指定のチームウェア・空手衣にて（短パン・ジーンズは禁止です）セコンドも礼を選手と同様をお願いします。
- \*審判、選手への暴言は出場している他の選手・役員も含め道場団体を退場とし今後の出場を停止いたします。
- \*試合での事故（死亡・怪我など）は責任を負いません。各自必ずスポーツ保険に加入の上ご出場下さい。
- \*判定へのクレームは一切受け付けません。また、一度受けた申込書並びに参加費はお返しできません。
- \*サポーターは着用義務ですので各自で用意のこと。着用無い選手は失格となります。（会場にて販売あり）
- \*試合会場内の飲食は厳禁します。（水分の補給のみOKです）
- \*ウオームアップは、選手控室ならびに会場内にてお願いいたします。
- \*2度のアナウンスでない場合は失格といたします。
- \*選手にはウィダーインゼリー等を配布します。  
昼食等は各自でご用意ください。選手控室または観客席にておとり下さい。（ゴミはお持ち帰り下さい）
- \*ファールカップはインナー（空手衣の中）でお願いします。女性以外は空手衣の下にTシャツは不可です。  
失格となります。Tシャツの色は白のみといたします。（火傷など事情のある方は事前に申し出ください。）
- \*特に硬式・グローブ部門の選手は試合終了後、飲酒は避けて下さい。
- \*駐車場は役員のみとなります。駐車券の無い車輛は駐車できません。施設提携有料駐車場をご案内いたします。
- \*申込書は道場ごとにまとめてお申し込みください。

## ⑬大会事務局

〒065-0011  
札幌市東区北11条東5丁目1-12 K-WORLD内  
チャレンジカラテトーナメント実行委員会  
TEL011-712-1111FAX011-712-1120  
E-mail: info@k-world.jp  
担当：宮地・松山

## 【ジュニア】

### <フルコンタクトカラテ部門>

#### ・JKJO全日本大会指定選抜クラス(クラスA)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| (1) 幼児男子A           | (13) 小学3年生女子A          |
| (2) 小学1年生男子A        | (14) 小学4年生女子A          |
| (3) 小学2年生男子A        | (15) 小学5年生女子A          |
| (4) 小学3年生男子A        | (16) 小学6年生女子A          |
| (5) 小学4年生男子A30kg未満  | (17) 中学生男子軽量級(45kg未満)  |
| (6) 小学4年生男子A30kg以上  | (18) 中学生男子軽中量級(55kg未満) |
| (7) 小学5年生男子A35kg未満  | (19) 中学生男子中重量級(65kg未満) |
| (8) 小学5年生男子A35kg以上  | (20) 中学生男子重量級(65kg以上)  |
| (9) 小学6年生男子A40kg未満  | (21) 中学生女子軽量級(45kg未満)  |
| (10) 小学6年生男子A40kg以上 | (22) 中学生女子中量級(55kg未満)  |
| (11) 小学1年生女子A       | (23) 中学生女子重量級(55kg以上)  |
| (12) 小学2年生女子A       |                        |

\* 小学女子は体重分けをいたしません。

#### ・JKJO全日本大会指定外クラス

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| (24) 幼児男女混合新人戦         | (29) 小学5年生男子(クラスB・新人戦) |
| (25) 小学1年生男子(クラスB・新人戦) | (30) 小学6年生男子(クラスB・新人戦) |
| (26) 小学2年生男子(クラスB・新人戦) | (31) 小学1～2年生女子新人戦      |
| (27) 小学3年生男子(クラスB・新人戦) | (32) 小学3～4年生女子新人戦      |
| (28) 小学4年生男子(クラスB・新人戦) | (33) 小学5～6年生女子新人戦      |

### <硬式空手部門>

- |                 |               |            |
|-----------------|---------------|------------|
| (34) 小学1～2年男女混合 | (36) 小学5～6年男子 | (38) 中学生男子 |
| (35) 小学3～4年男女混合 | (37) 小学5～6年女子 | (39) 中学生女子 |

★フルコンジュニアについてクラスAは全日本大会出場および全道大会規模入賞者。  
クラスBは全道大会規模出場者、交流大会等入賞者。(3級以上はAクラスへ)  
新人戦は大会入賞歴なし、初心者と区分して下さい。(6級以上はクラスBへ)  
★クラスAはJKJO全日本ジュニア大会予選となります。  
優勝者のみが該当となります。(クラスAのみで200名を超えると上位2名となります)  
(該当者が出場しない場合又はすでに該当の場合は、繰り上がり該当となります)  
★クラス統合・成立しなかった場合は北海道地区最終予選大会への出場権のみ付与されます

### <型試合部門> (自由型とする)

- (40) 小学低学年の部(男女混合) (41) 小学高学年の部(男女混合) (42) 中高校生・一般の部(男女混合)

## 【一般】

### <硬式空手部門>

- (43) 一般男子軽量級(70kg未満)  
(44) 一般男子重量級(70kg以上)  
(45) マスターズの部(35才以上)  
(46) 一般女子の部(高校生以上)

### <グローブ空手部門>

- (47) 超軽量級(55kg未満) (50) 中量級(70kg未満)  
(48) 軽量級(60kg未満) (51) 中重量級(75kg未満)  
(49) 軽中量級(65kg未満) (52) 重量級(75kg以上)  
<各階級16名以内、超える場合は分割します>

### <フルコンタクトカラテ部門>

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| (51) 高校生軽量級(60kg未満)           | (57) 一般上級重量級(75kg以上)  |
| (52) 高校生重量級(60kg超)            | (58) マスターズ軽量級(70kg未満) |
| (53) 一般初級の部(白帯～5級)軽量級(70kg未満) | (59) マスターズ重量級(70kg以上) |
| (54) 一般初級の部(白帯～5級)重量級(70kg以上) | (60) 一般女子軽量級(55kg未満)  |
| (55) 一般上級軽量級(65kg未満)          | (61) 一般女子無差別          |
| (56) 一般上級中量級(75kg未満)          |                       |

★網掛けは第4回JKJO全日本大会選手選考となります。  
上位2名が該当となりますが、該当者が出場しない場合は繰り上がり該当となります。

## \* 競技規定

### ○硬式空手部門

#### \*硬式空手

1. 防具 スーパーセーフ面又はK-プロテクター・胴・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ着用（女性もアンダーガード）。（サポーターは布製のもの）  
（パンチンググラブ不可、手に軍手・バンテージOK、ニーサポーターは任意）
2. 試合時間 2分間（小・中学生・マスターズ・一般女子は1分30秒）  
延長戦1分（1ポイント先取り）
3. 1本 的確な打撃によるダウンまたは5ポイント1本先取。  
（ただし、小学生は3ポイント制）
4. 技あり プロテクター着用部位（上段・中段）への的確な打撃（突き・打ち・蹴り）をポイントとする。（連打を認める・掌底・バックハンド・ローキック・ヒザ蹴りを認める）ただし、ヒザ蹴り・ローキックについてはフルコンタクトカラテと同基準（ダメージ）とする。  
相打ち・瞬時の返し技については双方にポイントを与える。また、足払い・カッティングキックからの瞬時の極めはポイントとなる。
5. 判定 ポイントが多い方を勝者とする。また、ポイントに差がない場合、明らかに攻撃の多いものを勝者とする。
6. 反則 故意の投げ、つかみ、倒れた相手への直接打撃、背部・金的への攻撃、アッパー、執拗な掛け逃げ
7. その他 注意2回、場外2回で相手に1ポイントを与える。著しい反則攻撃、逃げ回るなど闘う意志のないものは失格とする。

### ○グローブ空手部門

1. 防具 グローブ（Twins制）、ヘッドギア（Twins制）レッグサポーター、ニーサポーター、ファールカップ、マウスピース着用。空手衣着用。
2. 試合時間 2分間1ラウンド
3. 1本 1本勝ち（KO）。
4. 判定 突き、蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン、又は、2度の技あり。  
技あり → 突き蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、3秒以内に立ち上がったとき。または、倒れはしないが、一方的な連打をあげたとき。  
ドローの場合1分のインターバルののち1分間の延長戦。副審（2名）およびレフリーによる旗判定とする。（本戦もレフリーを主審とする）
5. 反則 肘による顔面殴打、金的けり・頭突き・投げ、ダウンした相手への攻撃、背中への攻撃、両手で掴んでの膝蹴り（首すもう禁止）、度重なる場外。
6. 減点 選手が規則に反したときはポイントを減ずる。  
①反則を行なった時、注意を与え、注意2回で減点1、減点2で失格となる。  
②本戦試合時間2分で腰より高い蹴りを8本以上出さなかったとき。  
③④6～7本の時、減点1とする。  
⑤5本以下の時、減点2とする。
7. その他 試合はトーナメントとする。バックハンド、片手で掴んでの膝蹴りを認める。  
☆超軽量級・軽量級・軽中量級 12オンス  
☆中量級・中重量級 14オンス  
☆重量級 16オンス  
細部については全日本新空手連盟ルールに準ずる。



# JKJO全日本空手審判機構 試合規約

## 【試合時間】

本線	延長	再延長(決勝のみ)
1分30秒	1分	1分

※ 延長・再延長後はマストシステム

## 【防具着用表】

防具	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	膝サポーター	ファールカップ	チェストガード
	主催者用意	JKJO指定品	JKJO指定品・推奨品	JKJO推奨品	JKJO指定品・推奨品	JKJO指定品・推奨品
幼年	○	○	○	任意	○	×
小学女子	○	○	○	3年以上義務	○	3年以上義務
小学男子	○	○	○	3年以上義務	○	×
中学女子	○	○	○	○	○	○
中学男子	○	○	○	○	○	×
高校女子	○	○	○	○	○	○
高校男子	○	○	○	○	○	×

## 【審判員】

主審を含めた5名の審判員が競技の審判にあたるが、競技に関する最終決定は全て審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合は、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。5審判員制で2名以下、3審判員制で1名及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに異議を申し立て協議する権利を有する。

## 【組手】

● 試合の勝者は一本勝ち、判定勝ち、失格により決定する

● 技あり

- 攻撃技により動きが止まった場合、又は一時的に戦意喪失させた場合
- 上段蹴り技がノーガードの相手選手へクリーンヒットした場合
- 前蹴り・下段蹴りで相手選手が宙に浮き背中から落ちた場合

● 一本勝ち

- 攻撃技により相手をダウン又は戦意喪失させた場合
- 自滅の場合も同上
- 技あり二本を取った場合

● 反則

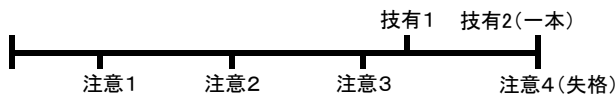
- 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
- 掌底押し、正拳押し、相手の体に手・胸を付ける
- 頭突き、頭をつけての攻撃
- 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
- 背後からの攻撃、倒れた相手への攻撃
- 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
- 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効)
- その他審判が反則とみなした場合

● 失格

- 注意4が与えられた場合
- 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
- 試合時間に遅れた時
- 審判員の指示に従わない時
- 試合開始後の嘔吐はダメージと見なされ失格とする

● 判定

- 判定優先順位  
(一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性)
- 判定基準図解



0	<	注意1	<	注意2	<	注意3	>	注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0		≧	注意2						注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0			>	注意3					注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技ありを取らない限り負けである
0							>	注意4	注意4になった時点で失格
		注意1		≧	注意3				注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容では引き分けもある
		注意1					>	注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
				注意2			>	注意4	注意4になった時点で失格
0	<	技有+注意1	<	技有+注意2	<	技有+注意3	>	技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0			<	技有+注意2					注意差2でも技有りがありなので勝ちである
0				≦	技有+注意3				技有りがあっても勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0							>	技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
		技有+注意1		≧	技有+注意3				注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
		技有+注意1					>	技有+注意4	注意4になった時点で失格
				技有+注意2			>	技有+注意4	注意4になった時点で失格

## 【注意事項】

- 男子のインナーTシャツは禁止、女子のインナーTシャツは白のみとする。ファールカップはズボンの中に着用すること。
- コートの上入り、試合前後の挨拶は必ず頭を下げて行うこと。
- 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は禁止とする。
- 審判に対しての抗議は一切受け付けない。
- 技有り数、注意数の明らかなミスは、各コート責任者へ次の試合までに申告すること。次の試合開始後は無効とする。